

充実した自遊塾の活動にむけて

今年度、自遊塾は、受講生の人数制限をしながらも、昨年開講できなかった外部の講座も含め、5月末から充実した講座が開かれており、塾生の方々が意欲的に取り組んでおられることが伝わってきます。また県民教授の方々の組織である「県民教授会」も、昨年活動できなかった分、精力的に活動しています。

県民教授会には「**交流・研修部会**」「**広報部会**」「**出前部会**」の3つの部会があります。「**広報部会**」は自遊塾の活動を広く知ってもらうため広報紙「井戸端通信」を発行しております。「**交流・研修部会**」は県民教授同士の交流を通して、それぞれの講座のよさを学び、自分の講座に取り入れることで、県民教授としてのスキルアップを目指しています。「**出前部会**」は自遊塾に留まらず、県民教授が地域の講演会、教室などの講師として活動できるようお手伝いをします。

個性あふれる県民教授の方々、そしてその方々の集まりである県民教授会の活動によって自遊塾は支えられております。興味のある方、ぜひ県民教授になりませんか。

砺波地区 交流・研修部会が開催されました。

砺波地区の交流・研修部会が、となみ散居村ミュージアムで行われました。9名の参加があり、2つのミニ講座が行われました。県民教授が塾生となることで、いろいろな発見があるようです。

今後、富山地区、新川地区でも交流・研修部会が開催される予定です。



「常願寺川水系を中心に、なぜ富山の湧水・上水道が美味しいのか」をテーマに、パワーポイントで写真や地図などを示しながらレクチャー。途中でクイズがあって、湧き水の種類や名水などの話も盛り込まれていて、新しい発見もあって、「へえー」「なるほど」が多い時間でした。



「笑いヨガ健康法を体験しよう」こんな時代だからこそ、自己免疫力アップする方法を学び、体験しましょう。笑いヨガについて、パンフレットを用いて説明。コロナ禍で、大きな声が出せない、触れ合うことができないという条件の中で、椅子に座ったままできる歌体操を体験しました。